双葉こども園・双葉第二こども園

副園長 園長 主幹 担任 乳児あそびの年間計画 ≪0歳児≫ 令和4年度 (~6ヶ月) (7~9ヶ月) (19~24 か月) (10~12ヶ月) (12~18 ケ月) 子どもの行為 子どもの発達 道具 道具 道具 視覚(2ヶ月)4メートル離れて動くものを追視。 1歳児あそびの 1歳児あそびの 自分の手を眺める。手・足であそぶ。声で ●モビール (2ヶ月半)視覚上の集中が見られる。 年間I期参照 年間Ⅱ期参照 あそぶ。手をのばす。さわる。つかむ。ひ ●ウィンドチャイム (3ヶ月)7メートル離れて動く物も追視。 反射活動 っぱる。もつ。はなす。 ●壁掛けオルゴール (6ヶ月以降)原色の区別もできる。 ●ベビージムDX 聴覚(2ヶ月)人の声・楽器・音で運動反射が減退。 ●握る・振る・なめる (5ヶ月)母親・それ以外の人の声の区別。 (リングリィリング・ティキ・ニキ等) (8ヶ月)情緒的区別・悲しい・嬉しい。 手の中の物を握る。運動の協応は頭尾方向へ 回転・移動・体の動きの練習によって平衡感覚機能の発達 ●デュシマピラミッド 寝返る。グライダーポーズ。ピポットター ●引きおもちゃ(スネイル・ダンシングアリイ ●引きおもちゃ(スネイル・ダンシングアリ ン。這う。乗り越える。座る。入る。出る。 ●ジャンボクッション ゲーター) *目で追う、這い這いで移動する イゲーター) *引いて歩く 物を動かすことを知り、乳児の歩行の発達を助ける。 ●PKW・ミニバス・ぬいぐるみ(ずり這い) 登る。足で蹴る。押す。這い上がる。降り ●トンネル (這い這いでくぐる) 自分の体の動きの移動の練習によって空間知覚機能の発達 大運動 る。つかまり立つ。しゃがむ。押し歩く。 ●布ボール・ペットボトル(高這い・這い這い ●サークル (つたい歩き、つかまり立ち) を助ける。 引いて歩く。転がす。ボールをなげる。追 で移動) ●押し箱(つかまり立ち、ひとりで立つ、 目と片足の協応の発達。情緒。 う。 ●プレイマット 重心の移動、空間の認知) パラシュート反応。ホッピング反応。 ●牛乳パック階段 物をいじることで、手・指機能と目と手の協応を促し、そ 舐める。いじる。たおす。転がす。つまむ。 ●布ボール のものの機能がわかるまでくりかえし試すことで、物の性 ●布 (シフォン) ひっくり返す。落とす。打ち合わせる。逆 ●ポットン落とし-さにする。かしげる。握る。手首をひねる。 ●ひねるおもちゃ (ジュバ) ●ぬいぐるみ (フェルト、チェーン、お手玉) 物を動かすことを知り歩行や這い這いなどの移動運動を助 手足を通す。振る。つかむ。引っぱる。 ●握る・振る・なめる ●振るおもちゃ ●ポットン落とし (チェーンリング) 布を…ひろげる・かける・ふる・たらす・ (リングリィリング・ティキ・ニキ等) (ドリオ、フィルムケースジャラ・カプセルト ●振るおもちゃ (ペットボトルジャラ) 自分の体の動きの移動によって空間知覚の機能の発達を助 的 かぶる・クシャクシャにする。 ける。 ●さわるおもちゃ イジャラ) ●引き出すおもちゃ(ミルク缶) 触覚的、聴覚的知覚の発達。 (ムジーナ、ベビーボール、ベルハーモ ●デュシマピラミッド ●音のでるおもちゃ(ジョイ・丸スズ) そび 素材にたくさん触れることで、外界への適応能力の発達を ●壁面ボード ●壁面ボード(目の高さであそぶ) 助ける。 (遊具の手を伸ばして触る玩具) ●キーハウス 物を知り、環境を知る力を発達させる。 ●ワイヤーメイズ ●入れて落とす(ホース落とし) 物の相互の性質を知るとともに両手が使える。(両手の協応) ●ドラム玉落とし ●重ねる・入れる(箱積み木、チェーン) 感覚する行動と運動の一致。 ●ニックスロープ ●フォームス 特定の容器に特定の物をくりかえし入れたり出したりする 入れる。出す。拾う。集める。あける。は ●容器 ●重ねる・入れる(箱積み木、チェーン) 出し、 ことにより、広がったあそび。 める。入れ替える。 ●チェーン 目と片手の協応の発達。全身運動を伴う。 構造あそびの基本となる。 量の認識。空間認知。 並べる。積む。重ねる。 指先の感覚の育ち・手首の調節。 両手の協応・手先の器用さ。 型おとし。並べる。積む。重ねる。容器に ●ポットン落とし-形を知る・同一視・簡単な思考操作を発達させる。 作的 つめる。手足を通す。穴に通す。入れる。 (フェルト、チェーン、お手玉) ●ポットン落とし (チェーンリング) ●ワイヤーメイズ ●引き出すおもちゃ(ミルク缶) 出す。拾う。集める。あける。入れ替える。 あ そび はめる。重ねる。つなぐ。とめる。はずす。 おとなとの同化によって振る舞いを模倣し、再現してあそ 抱く・寝かせる・飲ませる・拭いてあげる。 ●人形 初 振 ぶことができる。 歩的舞 お出かけの再現。 ●ぬいぐるみ 物の性質がわかり用途に沿って扱える。 ●布 役い める模 び倣 大人にうたってもらう。 体と心の触れ合いを通して、心地よい感情・快の情動・よ ●目を見てゆっくり話しかけたりうたってあげる。(1対1) わ ろこび・安心感を感じる。 一人でうたう。 ●うたに合わせて布などをゆっくり動かす。(1対1) 愛着関係を結ぶ。 子どもが人形にうたう。 ●うたい終わった後子どもの中からわきあがる喜びを共感する。 大人や友だちと一緒にうたう。 (子どもの反応を見ながら) 大人と目を合わせてうたう。 *内容は別紙「0歳児のテーマ」参照 語りかけてもらうことの快さを味わう。 大人に絵本を読んでもらう。 くつくつあるけ・おててがでたよ・きゅっきゅっきゅっ・おつきさまこんばんは・いぬがいっぱい・がたんごとんがたんごとん・じどうしゃ・どうぶつのおやこ・ねこがいっぱい・ごぶごぶ 情緒の安定 話に耳を傾ける。 ごぼごぼ・でてこいでてこい・てんてんてん・ちいさなうさこちゃん・どうすればいいのかな・いただきまあす・いちご・おかあさんといっしょ・きんぎょがにげた・くだもの・ 絵を見ながら、一緒に楽しむ。 ころころころ・たまごのあかちゃん・どうぶつのおかあさん・どうぶつのこどもたち・やさい(福音館)いないいないばあ・おさじさん・おふろでちゃぷちゃぷ(童心社)かおかおどんなか 簡単な繰り返しのある言葉のリズムを楽し

お(こぐま社)じゃあじゃあびりびり(偕成社)